

ワンダーステップ事業所一覧

※就職特化B型事業所 WonderKEA(ワンダーケア)

大阪

あべの	TEL:06-6684-8593
たによん	TEL:06-6484-9435
天王寺	TEL:06-6684-8592
長居	TEL:06-6684-8591
はんば(WK*)	TEL:06-6684-8590
西成	TEL:06-6684-8582
天王寺北	TEL:06-6776-9980
堺筋本町	TEL:06-6227-8017
十三	TEL:06-6643-9033
高槻	TEL:072-668-6715
城東	TEL:06-6962-6081

兵庫

神戸三田	TEL:079-505-2692
神戸三宮	TEL:078-803-8334

奈良

奈良	TEL:0742-93-9854
----	------------------

福岡

福岡	TEL:092-600-0981
博多(WK*)	TEL:092-600-0888

沖縄

沖縄(WK*)	TEL:098-995-9575
---------	------------------

ReSowグループ一覧

共同生活援助

COCOde 恵美須	TEL:06-6563-9827
〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西3-10-5	

訪問看護ステーション

COCOOna 大阪	TEL:06-6643-9095
〒556-0015 大阪市浪速区敷津西2-12-6 CITY SPIRE難波サウスタワー202	

ケアステーション

COCOto あべの	TEL:06-6563-9837
〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-6-12 ナンバランドビル602	

ワンダーステップ通信 2025年8月号 Vol.87
発行・編集／ReSowホールディングス株式会社
〒545-6029 大阪市阿倍野区阿倍野筋 あべのハルカス29F

FC募集
しています!



各事業所の
ご案内はWebで

全国に拡大中!



大阪・関西エリアを
中心に展開中!

児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援

エミット 大手前	TEL:06-6643-9063
〒540-0037 大阪市中央区内平野町2-3-5 MD内平野町ビル5F	
エミット 上本町	TEL:06-6684-8587
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町1-9 アベニューイースト高津101	

相談支援

ワンダーギルド 大阪	TEL:06-6684-8583
〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-3-37-603	

クリーニング事業

アベンドライクリーニング	TEL:072-255-8805
〒591-8002 堺市北区北花田町2-213	

わくわくを^{はっけん}発見しよう!



8
2025
VOL.87

ワンダーステップ

WONDER STEP NEWSLETTER 通信

「いってみたい、やってみたい」1歩を踏み出すためのきっかけづくりをめざす情報マガジン

これ、楽しいやつやん

ワーク

やる気が出ないときのこころを整える

”ゆるワーク“

特集

ワンダーフレンズクリエイティブギャラリー

イラスト／福井事業所 H.Y.さん



Wonder Friends Creative Gallery

ワンダーフレンズ クリエイティブギャラリー

メンバー様の^{きま}好き^すがかたちになった作品紹介

「好き」や「得意」を活かして自主制作に取り組むメンバー様たち。創作を通じて生まれた個性豊かな作品には、それぞれが重ねてきた工夫や感性があらわれています。今回は、メンバー様が作り上げた魅力あふれる作品と、その作品への想いをご紹介します。

じったいけん ことば つむ 実体験が言葉を紡ぐ こころあたた ものがたり 心温まる物語

福井事業所 MEさん

MEさんが手がけた童話『おばあちゃんの特訓』は、ご自身の子も時代の実体験をもとに生まれた心温まる物語です。福井新聞にも掲載され、多くの読者の共感を呼びました。

走るのが苦手だった女の子「きみちゃん」が、優しくも厳しいおばあちゃんと一緒に毎日特訓を重ね、少しずつ自信をつけていく様子が丁寧に描かれています。

やがて走ることが好きになり、次の目標に向かうきみちゃんを応援したくなる物語です。

努力することの大切さや家族の支え、そして「できなかったことができるようになる」喜びが詰まっています。身近な人との絆や自分の可能性を信じる気持ち、それらがやさしいメッセージとなって心に響きます。

福井新聞に掲載されたMEさんの童話



MEさん

限られた文字数で物語の起承転結を考え、主人公の成長が伝わるように工夫しました。終わりにつながる部分は何度も書き直して完成させました。



思いやりの心を書いた『まほうのことば』もMEさんの作品



事業所スタッフ
からのコメント

秘められた文才との出会いに感激

新聞に掲載された作品を、そっと私に見せてくれたのがきっかけで、MEさんの創作活動を知りました。いつも控えめだけど、実は素晴らしい才能をお持ちだったことに感激!これからも創作し続けて欲しいですし、その才能を伸ばしていけるよう応援していきます。



髪の毛のツヤや肌の感じがすごくリアル!



表情豊かでアニメのワンシーンのよう

むしん えが え 無心で描いた絵が き きゅう 気づけばプロ級

福井事業所 H.Y.さん

H.Y.さんが描いたのは、オリジナルキャラクターのイラストです。デジタルペイントツール「Clip Studio Paint (クリップスタジオペイント)」を使って制作されました。

やる気が出なかった時期に、特撮番組をみて「なんとか腕を動かそう」と思い立ったことがイラストを描くきっかけに。その後、オリジナルキャラクターの絵も描くようになりました。1日およそ4時間、3日間

かけて1枚の絵を完成させます。細かいところまで集中して描かれた絵には、H.Y.さんのこだわりが詰まっています。

キャラクターの表情は、思わず引き込まれるほど魅力的。若い世代の技術に近づこうと努力する姿勢や、自分のために描いたという素直な思いが作品に表れています。

特に、キャラクターの髪の毛の描き方にこだわりました。シチュエーションに合わせて服の色を濃くしたり淡くしたり工夫しています。



H.Y.さん



事業所スタッフ
からのコメント

声に出してくれたから気づいた驚きの才能

事業所見学の時「絵を描く作業はありますか?」と小さな声で尋ねられたH.Y.さん。その言葉が心に残っていたので、絵の応募を提案しました。描く時の集中力と完成した絵にびっくり!その素晴らしい才能を活かせる世界はきっとあると、私は信じています。

いろ はな こころ 色とりどりのお花に心をそえて

西成事業所 A.K.さん

A.K.さんが制作したのは、スプレーカーネーション、アルストロメリア、バラ、ハイブリッドスターチスなどを使ったかわいらしい雰囲気の花アレンジメントです。

贈る相手の雰囲気を思い浮かべてアレンジしたお花からは、A.K.さんのやさしい心遣いを感じられます。「花を見たり触れたりするだけで癒される」と語るA.K.さん。作品

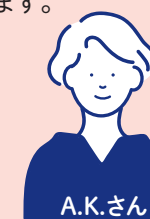
作りに集中する時間は、心が落ち着くひとときでもあります。

これまでの作品で特に印象に残っているのは、バレンタインの時期に合わせて制作したハート型のアレンジメント。心に残る作品になったそうです。花が持つ癒しや温かさが、見る人の心に伝わってきます。



先生に教えてもらいながら工夫したバレンタインデーの作品

花の本数が少ない小さなアレンジメントでも、美しく見えるようにバランスを工夫しています。花の魅力が伝わると嬉しいです。



A.K.さん

「花のアレンジも、その後も楽しめる所が好き」とA.K.さん



事業所スタッフ
からのコメント

思いやりが作り出す彩りのアレンジメント

節分のお面作りに集中する姿から「ものづくりが好きな方かも?」と思い声をかけると、素敵な趣味を教えてくださいました。A.K.さんのものづくりセンスに助けられるスタッフも!これからも「好き」の気持ちを大切にフラワーアレンジメントを続けて欲しいです。

「がんばらなくていい」

こころ どだい
心の土台はスモールステップで築こう

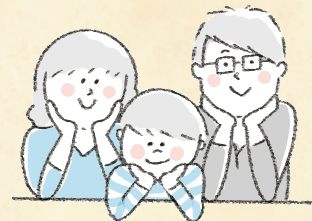
「がんばらなきゃ」と思いすぎて、しんどくなってしまうことはありませんか。自分を知り、心の土台を整えることで、気持ちは少しずつ軽くなっていきます。今回は、公認心理師の小野真先生に、そのヒントを伺いました。

 子どもも大人も「心の土台」が大切

支援の現場では、サポートが必要な方に「安心感」と「余裕」を持ってもらうことが、とても大切です。そのベースには、人に認められ、頼りにされる経験があります。そうした他者からの反応の積み重ねが、自分を理解することへつながっていきます。けれど、不安やしんどさを抱えていると、否定的な方向に気持ちが向いてしまうことも。だからこそ、暮らしの環境や日々過ごす場所で、安心感や余裕を感じられることが重要です。「受け入れられている」「気持ちに添えてもらった」といった経験が自己理解につながり、心の土台をつくっていくのです。

 ポジティブな「反応」が自分を知るきっかけに

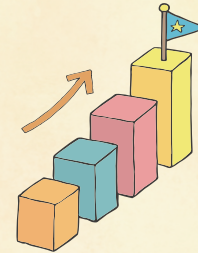
安心感や余裕を育むため、現場では“肯定的な反応”を意識して増やしています。自己理解は、前向きな関わりの積み重ねから生まれるものだと思うからです。たとえば子どもが「よくない行動」をしてしまったとき、あえてそこには反応せず、逆に楽しかったことを聞いて、話を広げポジティブな言葉を返します。「ありがとう」と思える行動には、2倍、3倍の喜びで応えます。保護者の方に「〇〇君これできてたよ」と声をかけると「そういえばあれもできてた」と、自然に前向きな言葉が出てくることも。肯定的な言葉のやり取りを重ねることで、気持ちが前向きになり、自分を知るきっかけにもなるのです。


 「がんばりすぎない」勇気。しんどい時は逃げよう

「自分を知ること」は簡単ではないかもしれません。まだがんばれると思っても、心や体に負荷がかかっていることがあります。がんばりすぎに自分で気づけない人も多いのです。私はそんな人には「やめとき〜」と声をかけ、「しんどかったら逃げよう」と伝えています。ただ、逃げ場所が見つからない人もいます。だからこそ、逃げ場所を用意しておくことが大切です。たとえば、ご家庭や趣味の時間、ゆったり過ごせる居場所など、気持ちをリセットできる場所を持つことで心が少し軽くなりますよ。


 自分を知る旅は「スモールステップ」で

自分を知るには、小さな結果の積み重ねが必要です。無理せず、ゆっくり慣れていく「スモールステップ」が大切です。がんばる必要はありません。たとえば、不登校の子に「学校に行けそう」といわれても、僕は「まだ行かなくていいよ」とブレーキをかけます。それでも「行きたい」という時は「校門タッチだけ1週間続けてみたら」と提案します。それができたら「すごいやん!」と伝え、次に「校内に入りたい」と言っても「校門タッチで十分」とまたブレーキをかけます。しんどくなったらすぐに戻れる場所をつくることも大事。戻れる安心感があるからこそ、挑戦できるんです。「今日もやれた」と感じる行動を大切に、少しずつ積み重ねていきましょう。


 「がんばらなくていい」から始めよう

「こうならなきゃ」と思う気持ちが、かえってしんどさを生むこともあります。だからこそ「ちょっとずつ」「無理なく」を積み重ねていく。それが、心の土台を育てます。できたことは、小さなことでも十分。その積み重ねが「慣れ」になり、やがて「あれ、気づいたらここまで来てたな」と思える日につながります。100%の力を出す必要はありません。25%の力で続けるほうが大切です。小さな一歩が自分を大切にする第一歩。しんどいときは、ひとりでがんばらなくていい。支援を頼ってくださいね。

教えてくれたのは…
おの まこと

小野 真 先生

児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援「エミット」管理者・児童発達支援管理責任者、公認心理師。十数年間、心理相談員や指導員を務め、重度の自閉症や発達障がいと言われている子どもたちの療育を行う。エミットでは、教えることを主としない、自由で、自然な中でことばや社会性の学習をするABA応用行動分析に基づき指導をしている。共著に『公認心理師のための臨床心理学基礎から実践までの臨床心理学概論』『障がい児保育の基本と課題』など。



エミット



エミットとは?

エミットは、児童発達支援・放課後等デイサービス、保育所等訪問支援を行っています。子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切にしながら、その思いに丁寧に応え、安心して過ごせる環境づくりを心がけています。子どもたちの個性やペースを尊重し、自分らしくいられる時間を大切にして、小さな「できた!」を積み重ねていけるよう、成長を共に喜びながら、子どもたちの未来を応援しています。

 子どもの「自発性」を大切にしています


支援で、何よりも大切にしているのが子どもたちの「自発性」を伸ばすことです。「こうしなきゃいけない」と指示を出すのではなく、子どもたちの「こうしたい」という気持ちに寄り添うサポートこそ、好奇心や意欲を育てる重要なポイントだと考えています。たとえば、鉛筆で何か描きたいようなら、そっと紙を渡す。そんなふうにより子どもが何かに興味を持ち始めたときに背中を押します。子どもの「やりたい」に合わせて環境を整えることで、自分で選び、行動する力が育まれます。小さなチャレンジでも、積み重なればやがて大きな成長につながります。その一歩一歩を大切に見守りながら、子どもたちの未来を支えていきます。



お問い合わせはこちら
<https://emitb.jp/>



「こちよい自分」を育てるワーク

自分自身と向き合って「こちよい言葉」を書くことで、自分が整い「こちよい自分」を育てることができるよ。ワンダーステップ通信では毎月ワークをご紹介！できそうなところから、気軽に書いてみてね！

8月のワーク

やる気が出ないときのこころを整える“ゆるワーク”

このワークの目的

このワークは、暑さやだるさなどでなんとなく気持ちが前向きになれないときに、自分にやさしく寄り添いながら、ゆるやかに心と体を整えていくために行います。

- ☑ 少しの行動でも、自分にやさしく目を向けてみる
☞ 「3分だけやってみる」と決めてみるだけでも、気持ちが少し動くかも！
- ☑ 呼吸に意識を向けて、心と体をゆるめてみる
☞ 短い時間でも、深呼吸が気持ちのリセットにつながることも…
- ☑ 自分の「今の気持ち」をそのまま言葉にしてみる
☞ 「やりたくないこと」を書き出すのも、自分を知るひとつの方法！



「がんばる」よりも、“いまの自分”を受けとめることから始めてみよう！

ワーク: その1

「3分間でやってみたこと」を書いてみよう！

たとえば… タイマーを3分にセットして…

- * 机の上をそっと整理してみた
- * メモを1行だけ書いてみた
- * お気に入りの曲をかけながら、本を開いてみた



イラスト / 西成事業所 S.K.さん

ワーク: その2

「ひと呼吸のあいだに感じたこと」を書いてみよう！

たとえば… 座ったまま目を閉じ、ゆっくり大きく吸って、ゆっくり吐いて…

- * すこし胸が楽になった気がする
- * うまく呼吸に集中できなかったけど、それも自分らしいかも
- * 風の音が聞こえて、ちょっと安心した



イラスト / あべの事業所 M.K.さん



イラスト / 福井事業所 H.Y.さん

ワーク: その3

「今やりたくないことリスト」を書いてみよう！

「やりたいこと」が思い浮かばないときは、「今やりたくないこと」を言葉にしてみるのも、心の整理につながるかも♪

たとえば…

- * 今日は暑いから、外に出るのはちょっと気が進まない
- * 洗濯物をたたむのは、今はあまり手をつけたくないかも
- * メール返信、まだ気持ちが向かないな



イラスト / 奈良事業所 N.H.さん

さいご最後に

夏は、気温や湿度などの影響で、心も体も疲れやすくなる季節。思うように進めなくても、「そんな日もあるさ」と受けとめてみるだけで、気持ちが少しゆるむかも！
できるときに、できる範囲で、自分にやさしく向き合うことが、「こちよい自分」に近づく大切な時間になるかもしれませんね♪

ワンダーフレンズの事業所で行われたイベントのレポートや今後のイベントの予定をお知らせします。ワンダーステップ通信の表紙イラスト募集やフォトコンテストにもぜひご応募ください！



ワンダーフレンズ イベントレポート

楽しい!おいしい♡デザートづくり!!



2025年5月16日実施
ワンダーフレンズあべの

ワンダーフレンズあべのでは、メンバー様11名とスタッフ5名で「フルーチェ作りイベント」を開催。牛乳を適量入れたら固まるまでワクワク。仕上げには、イチゴなど季節のフルーツやお菓子を飾りつけ。お互いに見せあいながら「10皿くらい食べれるわあ」と談笑しました。

メンバー様はデザートが好きな方が多く、久々に食べるフルーチェは冷たくサッパリしておいしいと大満足のご様子!さわやかな季節に、最高の笑顔とおいしいスイーツで素敵な1日となりました。



2025年2月14日実施
ワンダーフレンズ堺筋本町

ワンダーフレンズ堺筋本町では、オリジナルパフェを作る企画「パフェを作ろう!」イベントを開催。パフェといえば、盛り付けの食材がたくさん欲しい!ということで、コーンフレークやアイスクリーム、イチゴやお菓子など色々と用意しました。

参加されたメンバー様は、何をどの順番でいれようか楽しみながら作り、チョコレートでデコレーションする方も。メンバー様と一緒にパフェ作りをしたので、完成した喜びとおいしい!嬉しい!のダブルで楽しめた企画でした。



あなたのひょうし
くまくまが表紙になる!

ひょうし 表紙イラスト募集!

ワンダーステップ通信の表紙のイラストを毎月、季節にちなんでくまくまのテーマで募集します。今回は、11月号に掲載するイラストを大募集。手描きでも、パソコンで作成したイラストでもOKです。ぜひ気軽に応募してくださいね!

※この企画はReSowグループの施設をご利用のメンバー様限定となります。

年間テーマ

11月号
12月号

秋のたべもの
パーティ

11月号イラスト締め切り **9/16(火)** まで

※デザイン上、サイズや色などの加工をすることがございます。あらかじめご了承ください。

※募集したイラストはワンダーステップ通信の表紙以外にも使用場合があります。

※くまくま以外のキャラクターを使用したイラストは応募できません。 ※詳細はスタッフまでおたずねください。

表紙のこの部分のイラストです!

応募概要

11月号 “秋のたべもの”
テーマ

内容

くまくまをモチーフにしたイラスト

サイズ

A4の用紙で提出 (サイズはこちらで調整します)

お願い

なるべく濃い目に描いてください。クッキリしたイラストが◎

応募方法

ご自身が所属している事業所のスタッフに提出



就職特化B型事業所 WonderKEA

就職をめざす人の「次の一步」を、
ていねいに、まっすぐに。

見学・体験
無料!※

なんば・博多の2拠点をリスタートし、
7月には沖縄に新拠点を開所!!

WonderKEAは、就職や社会復帰をめざす方をサポート
することに特化した事業所です。PC作業を中心とし、
就職に必要なスキルを身につけることができます。

※見学・体験は予約制となります。

わくわく! イベント情報&お知らせ

イベント... ワンダー大運動会(仮)
in 大阪:10月9日(木) @エディオンアリーナ第二競技場

土曜開所日...
8月2日・9日・16日・23日・30日 / 9月13日・27日

※8月11日(月)は山の日で祝日ですが、開所日です。
※8月13~15日は夏季休暇です。

※開所日が異なる事業所もあります。※予定は変更になる場合があります。
※詳細は各事業所にお問い合わせください。



ワンダーステップ通信 フォトコンテストを開催します!!

——— あなたが見つけた“わくわく”を、みんなとシェアしよう ———

コンテスト概要

あなたが見つけた“わくわく”する瞬間を、
写真とタイトルで大募集!

それは風にゆれる花かもしれないし、誰かのやさしい表情か
もしれません。日常の中にある小さな希望や感動が、誰かの
背中をそっと押す一歩になります。

応募作品は「ワンダーステップ通信」・ReSowホールディングス
公式Instagram (@resow_holdings) ・公式YouTube (くまくま
社長の就労チャンネル) で紹介されるかも!

応募テーマ

“わくわく”する瞬間

日常の中で感じた喜び・ときめき・希望を表す風景や出来事
などを自由に写真で表現してください。

こんな“わくわく”を待ってます

- 初めてのチャレンジに挑んだ瞬間
- 誰かとのあたたかなやりとり
- 自然や季節を感じた風景
- ふと笑顔になれたちいさな出来事など

あなたの“わくわく”が、
誰かの“ワンダーステップ”に
つながりますように。

あなたの「わくわく」が、
誰かの「いつてみたい」
「やってみたい」に!

応募期間

2025年8月11日(月)~10月20日(月)23:59まで

応募資格

- Instagramアカウントをお持ちの方
- ReSowホールディングス公式Instagram(@resow_holdings)を
フォローしている方

応募方法

- Instagramで@resow_holdingsをフォロー
- ハッシュタグ #ワンダーフォトコン を付けて
- 写真のタイトルと、できれば一言コメントも添えてInstagramに投稿!

審査・発表

入賞作品は ・ワンダーステップ通信12月号
・ReSowホールディングス公式Instagram(@resow_holdings)

にて発表いたします (Instagramアカウント名と共に掲載)。
また、入賞者にはInstagramのダイレクトメッセージにてご連絡します。

■応募ルール・注意事項

- 応募者本人が撮影した未発表の写真に限ります。
- 人物が写っている場合は、ご本人(または保護者)の許可を得てください。
- フィルター・軽度の加工はOK、過度な合成はNGです。
- 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、掲載・広報等で使用させていただくことがあります(事前連絡します)。
- 応募多数の場合、すべての作品が掲載されない場合があります。
- 投稿は1アカウントにつき最大10作品まで(1作品=写真1枚+タイトル+任意のコメント)。
- 非公開アカウントや、ハッシュタグのない投稿は無効となります。
- 入賞発表時点でInstagramアカウントを削除されている場合も無効となります。

公式 / ReSowホールディングス
SNS はじめました!!

YouTube
@bhellowonder4846



TikTok
@resow_holdings



Instagram
@resow_holdings



就職へのワンダーステップ

ワンダーフレンズでの就労支援や就職までのさまざまなステップなど就職に関する情報をご紹介します！

ちょっと気になる

いっぱんしゅうろう

しょくばたいけん

じっしゅう

職場体験・実習

を知ってみよう！

「就職に興味はあるけれど不安…」そんなときは、「体験してみる」という方法もあります。今回は職場体験・実習について「実際に体験してみてもわかること」や「得られる気づきや変化」についてご紹介します。

◆ 職場体験・実習ってなに？

職場体験・実習は、企業の現場で実際の仕事を短期間体験することができる機会です。ハローワークや就労移行支援、B型事業所などを通じて紹介されることが多く、数日から数週間ほどの期間で参加できる場合があります。



◆ 体験・実習で得られること

☑ 職場の雰囲気を感じられる

実際の職場で働くことで、仕事内容だけでなく、人との関わりや空気感など雰囲気にも触れられます。

☑ 自分に合っているかを見つけるヒントに

「やってみたら思ったより集中できた」「この作業は少し大変かも」など、自分との相性に気づけることも。

☑ 企業とのつながりができるチャンスにも

職場体験・実習を通して、企業の方に自分のことを知ってもらえるきっかけになることもあります。

体験・実習のながれ

1 相談してみる

事業所スタッフやハローワークに「実習に行ってみたい」と伝えてみましょう。

2 合いそうな企業を探す

自分の得意なことや体調のリズムに合わせて、紹介してもらえる場合があります。



3 事前の見学や打ち合わせ

仕事内容や持ち物、服装などを一緒に確認して、当日のイメージを持っておきます。

4 いよいよ体験・実習へ

時間通りに行ってみる、あいさつをしてみる、できることをやってみましょう。



5 ふりかえりの時間

終わったあとに、やりやすかったことや難しかったことを支援者と一緒に整理してみましょう。

Q&Aコーナー

Q 実習でうまくできなかったらどうしよう？

A 大丈夫です。実習は「試してみる場」なので、できなかったことも、あとで支援者と一緒に整理することで大切な気づきになります。

Q 交通費や昼食は出るの？

A 企業によって異なり、支給がある場合もあれば、自己負担となる場合もあります。事前に事業所スタッフから確認してもらうと安心です。

職場体験・実習は、自分に合った働き方を見つけていくための“やさしい一歩”です。「少し気になるな」「見てみたいな」と思ったら、それが第一歩かもしれません。興味がある方は、ぜひ事業所スタッフにお話してみてくださいね！



はじめの1歩応援します！

けん がく しゅう しょく
見学&就職情報



職場を見学したり、求人情報を知ったりすることで、自分に合う働き方が少しずつ見えてくるかも。無理なく次のステップに進むきっかけになるような、特例子会社の見学や就職に関する情報をお届けします！

採用&体験実習情報(大阪府・東京都)

株式会社URテラス

採用情報

1 システムサポート業務(大阪)

PCやiPad等の端末管理やシステム関係の請求書処理、分析用のデータ抽出を行います。PCが好きな方に向いているお仕事です。

2 縫製業務(大阪)

アーバンリサーチの廃棄衣料をアップサイクルした商品の、縫製から出荷までの作業を担当します。ミシン作業が好きな方、大歓迎です。

3 店舗ストック業務(大阪・東京)

店舗バックヤードにて、商品の整理整頓を行います。新商品や再入荷商品を棚に整理しながらストックします(接客はありません)。



【時 給】大阪:1,130円 東京:1,180円
【勤 務 地】1 2 大阪本社 3 各店舗(定期的にオフィス出勤有)
【雇用形態】有期契約社員 ※年に1回、正社員登用試験有
【就業時間】応相談
【休 暇】年間125日(土日祝完全休み)

体験実習・見学も受付中！

実際の職場を見て仕事を体験することで、働くイメージが広がります。気になる方はぜひご参加ください。



※個人での受付は行っていないため、興味がある方は事業所のスタッフにお問い合わせください。

※2025年7月現在の情報です。最新情報は公式サイトをご確認ください。

詳細はこちらをチェック！



公式HP

Instagram



YouTube



ReSowの仲間たち

～ひとしごと～

たけうち

竹内さん (ワンダーフレンズ彦)

ReSowグループでは、事業所スタッフと本社スタッフがー丸となって、メンバー様のサポートを行っています。私たちの仕事内容や大切にしている想い、そして読者の皆様へのメッセージをお届けすることで、ReSowグループをもっと身近に感じてもらえたらうれしいです！

Q. 入社のきっかけはなんですか？

A. 新しい環境で多くの経験を積み、専門性を深め自分のスキルをさらに高めたいと考え入社しました。障がい福祉の現場に関わって10年が経とうとしていますが、日々の支援の中でまだまだ知らないことがたくさんある、と感じています。メンバー様の困りごとに対して、もっと深く寄り添い、一緒に考えながら、その方にとって本当に必要な支援につなげていけるような力を身につけたいと思いました。これからは、制度や障がい特性についての知識をもっと深めたり、相談の受け方や関係機関との連携など、実際の支援に活かせる学びと経験を積んでいくことが目標です。

Q. 仕事のやりがいや、やりがいを感じた瞬間はありますか？

A. 当事業所では水引きを使って祝儀袋を手作業で作成していますが、ある時、まだ経験していなかったメンバー様に「一緒にやってみませんか？」と声をかけたところ、「やってみようかな」と前向きな気持ちで取り組んでくださったことがありました。作業後に、「みんなで作り上げるものづくりっていいですね」とおっしゃっていたことがとても嬉しく、印象に残っています。想像力や発想力が自然と育まれるような関わりをして、新しい発見ができた時に一緒に喜び合えることが一番のやりがいです。

Q. 今の仕事でがんばっていることは？

A. 現在、私が仕事で最も力を入れているのは、取得したばかりのサービス管理責任者の資格を活かしながら、今後の就労選択支援員の資格取得に向けて学びを深めていることです。あわせて、メンバー様一人ひとりの「やりたいこと」を丁寧に聞き出し、共にスキルアップしていける関係づくりをめざしています。

